

# クアラルンプールの歴史を伝えるミュージカル「MUD」

マレーシア短期派遣学生

事前調査

環境バイオマス共生学専攻

一貫制博士課程 1 年

稲葉遊

私は、大学学部時代にミュージカルをやっていた経験があり、マレーシアの生活、文化を調べるにあたり、マレーシア独自のミュージカルを調べることによって、マレーシアの特徴、クアラルンプールの歴史を学んだ。

## 1. 物語

1857 年から 1880 年の採掘ブームに、スズ鉱山の町として開拓されたクアラルンプールへ、富を求めてアジア各地から移民してきた労働者によって開拓され多民族国家になっていく様子が描かれる。そして、1881 年のクアラルンプール大火災と、その後に続く豪雨による 2 つの川の起こす大洪水によって、何度も見舞われる災害に立ち向かい復興していく人々の様子を「tomorrow begins today」という合言葉で表現する（関西ウォーカー、12 月 31 日  
(<http://news.walkerplus.com/article/70027/>) より引用)。

## 2. 作品の背景

マレーシアは他民族国家であり、マレー系、中国系、インド系、先住民などで構成されている。そのような中、互いに認め合いながら、復興と開拓をしてきたマレーシアの歴史を題材としている。

## 3. 題名の由来

クアラルンプールとは、マレー語で「泥の川の交わる場所」という意味。クラン川と権バック川の合流地でスズが発見され、掘り出された鉱石を川で洗い、泥水が流れるようになったため、クアラルンプールと名付けられた。この作品の題名「泥」とはクアラルンプールを指している。

## 4. 上演期間

2014 年 10 月から 2017 年までの予定